

「あこがれ先生プロジェクト」に講師として参加。

8月27日（土）午後、ワークプラザ勝田（ひたちなか市東石川1279）で開催された「**第3回 あこがれ先生プロジェクト in いばらき**」に講師として参加しました。主催は、あこがれ先生プロジェクトinいばらき実行委員会、後援は、茨城県・**茨城県教育委員会**・つくば市・つくば市教育委員会でした。このプロジェクトは、**中村文昭氏**を発起人として2008年に三重県ではじまり、今では全国各地で実行委員会が立ち上がり、広がりをを見せています。茨城県でも**2013年**に、ひたちなか市で「第1回あこがれ先生プロジェクトinいばらき」が開催され、**2014年8月**には、第2回がつくば市（ホテルグランド東雲）で開催されました。今回（第3回）のテーマは「**先生も子供たちも元気になる学校創りとは？**」でした。登壇講師は、以下の3名でした。

あこがれ先生プロジェクト発起人 中村文昭 氏
岩手県北上市立南中学校校長 木村利光 先生
茨城県立並木中等教育学校校長 中島博司

参加者は、**約150名**でした。来賓として、**茨城県教育長の小野寺俊様**にお越しいただき、ご挨拶いただきました。私は、「『**アクティブ・ラーニング**』が未来をかえる」と題して、**50分間**講演をしました。「私の生きてきた道」「アクティブ・ラーニング」「並木中等教育学校での取組」の3部構成で話しました。スライドを使い、舞台を歩きながら話をしました。途中2回ペアワークを入れ、**AL型**で行いました。最後に、サプライズとして「**大空と大地の中で**」（松山千春 作詞作曲）をアカペラで歌いました。使った**スライド35枚**については、次号（**第88号**）に全て掲載します。

講演のあと、講演者3人で「**クロストーク・質疑応答**」を**40分間**行いました。中村文昭氏のリードのもと、楽しいセッションができたと思います。とてもいい雰囲気でした。



◆素晴らしい機会をいただきました。人との出会いの大切さを感じた一日でした。
今年の8月は、インプット・アウトプットが一杯でたいへん充実していました(^_^)v